

楽しむ!

こけしの絵付け体験



津軽系こけし工人さんが直接指導♪自分だけのオリジナルこけしを作っちゃおう♪
こけし以外にこけし型ペン立て、けん玉、ダルマ落としなど期間限定で特別メニューも行っている場合があります♪
◆当日受付可。但し材料や会場の都合でご予約推奨致します。
◆10名～200名様のご団体でのご利用も承っております。【要予約】

各種イベント

10月第3週の土日に開催される全国伝統こけし工人フェスティバルを始め、ミニこけし、ひなこけし、こけし雑貨などのこけしイベント、地元アーティストの絵画展や写真展など各種イベントも開催しております!



こけし探偵

～Mission! 4,000本のこけしから時間内に答えを見つけ出せ!～



問題用紙を元に正解のこけしを見つけ出せ! 全問正解者には捜査協力プレゼントあり!
「私の名前は江戸川コナン、探偵だ。津軽こけし館で起きる様々な謎のこけし事件、本三日捜査協力させてあげよう!」

ゆるキャラこけしンケ子ちゃん

こけし雑貨&グッズ



女子が喜ぶカワイイこけしモチーフの雑貨やグッズ、オシャレな民芸品を中心に集めたこけし雑貨と民芸品コーナー「cōmin」も常設!

※各種イベント/こけし探偵/こけしンケ子ちゃんの登場等に関する詳しい開催日程や料金はお問合せください。

WEB!



ブログ こけし絵日記

～津軽こけし館で出来ること～



津軽こけし館スタッフがこけしを登場人物に見立てて、その日の出来事や色んなこけしを気まぐれに物語風にブログで紹介♪ いち早い津軽こけし館のイベント情報、ブログ読者向けのこけし通信販売企画なども行っていますよ!

こけしアレコレ



オーダー!

友達に見せてもらったこけしが欲しい。記念品でこけしをプレゼントしたい。イベントでこけしの絵付け体験を開催してみたい♪ ホームページのWEB SHOPやブログで紹介している作品以外でも、こけしやダルマ、木地玩具、絵付け体験木地など津軽こけし館で扱っている作品のご注文や地方発送、出張絵付け体験なども承っております! その他こけしに関するアレコレ、ご相談は随時受付中です!

MAP アクセス!

■マイカー
黒石ICより10分 / 黒石駅より25分
JR新青森駅より約60分
青森空港より約45分 / 弘前駅より35分
■バス(弘南バス) 弘前駅より50分 / 黒石駅より25分



津軽こけし館
津軽伝承工芸館

必ず、見つかる。トキメクこけし



津軽こけし館

営業時間
9:00～17:00(無休)

〒036-0412 青森県黒石市大字袋字富山72-1
TEL. 0172-54-8181 FAX. 0172-54-8250
Mail. kokeshi@tsugarudensho.com

駐車場
30台(無料)

1階 無料スペース(こけし製作実演/ジャンボこけし展示/お土産コーナー/イベントスペース等)

2階 有料展示室(こけし展示室/こけしアートコレクション等) ※最終入場 16:30

◆入場料: 大人 320円 / 高校生 270円 / 小中学生 160円
◆団体料金: 大人 270円 / 高校生 210円 / 小中学生 100円 (15名以上)

各種見学/体験
受付時間

◆こけし製作実演 9:00～17:00 ※休憩あり
◆絵付け体験(有料) 9:00～17:00 ※最終受付 16:30
◆こけし探偵(有料) 9:00～17:00 ※最終受付 16:30

【ホームページ】 <http://tsugarukokeshi.com/>

【ブログ】 こけし絵日記～津軽こけし館で出来ること～ <http://kokeshi01.exblog.jp/>

必ず、見つかる。トキメクこけし

津軽こけし館



りんごとこけしのふるさと

青森県黒石市



津軽系 阿保正文工人作 津軽こけし

こけし部分を切り取ると「こけしおり」に♪





津軽系 Tsugaru

●主な産地：温湯温泉、大鰐温泉
●主な特徴：1本の木から作られる“作りつけ”という技法で作られるものが多く、髪型はおカッパ頭、形はくびれた胸、裾広がりの足元、模様はねぶた絵から影響を受けたと言われており、牡丹の花やダルマ絵などがあり、大鰐ではアヤマ模様なども。11系統の中でもっとも歴史が浅い分、多様な型、描彩、技術を元に出来上がった系統とされており、その分表現様式が多様で様々な型や模様のものがある。

木地山系 Kijiyama

●主な産地：木地山、川連、湯沢市
●主な特徴：らっきょう型の頭と太い胴。菊や着物、前垂れ模様がが多い。



肘折系 Hijiori

●主な産地：肘折温泉
●主な特徴：太い胴、重ね菊やなでしこ模様。小豆入り、振るとジャカジャカと鳴るものも。



津軽系

南部系

木地山系

肘折系

山形系

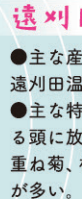
蔵王高湯系

土湯系



南部系 Nanbu

●主な産地：花巻市、盛岡市
●主な特徴：通称「キナキナ」頭がクラクラ動く。おしゃぶりから発展、無彩が多い。



遠刈田系 Togatta

●主な産地：遠刈田温泉、秋保温泉
●主な特徴：「手柄」と言われる頭に放射状の赤い髪飾り。重ね菊、梅、桜、木目柄の模様がが多い。



山形系 Yamagata

●主な産地：山形市
●主な特徴：小さい頭、前と左右の髪の毛、細い胴。模様は桜や梅、紅花や牡丹模様なども。



蔵王高湯系 Zaotakayu

●主な産地：蔵王温泉
●主な特徴：割れ鼻、重量感あるどっしりした胴体。重ね菊や桜崩し、牡丹模様など。



鳴子系 Naruko

●主な産地：鳴子温泉
●主な特徴：首を回すとキュッキュッと鳴る。菊やなでしこ、楓の模様がが多い。

作並系 Sakunami

●主な産地：作並温泉、仙台市
●主な特徴：子供が握れる位の細い胴。蟹に似た通称「カニ菊」模様など。



弥治郎系 Yajiro

●主な産地：白石市、鎌先温泉
●主な特徴：頭はベレー帽のようなロクロ線模様。襟や裾付き、カラフルな色合い。

土湯系 Tsuchiyu

●主な産地：土湯温泉、飯坂温泉、中ノ沢
●主な特徴：ロクロ線模様、独特な「返しロクロ」模様も。大きな目に赤いフチどり、通称「たこ坊主」なども。



伝統こけしとは

伝統こけしの産地は山間部・温泉地に多く、山で木材を挽き梶や盆を製作していた“木地師”と呼ばれる人たちが、湯治場で販売する子供向けのお土産品として顔や模様を描いた木人形を作り始めた事が“こけし”誕生のきっかけと言われています。伝統こけしは11系統に分類されその全ての産地は東北にあり、それぞれ産地に見合った模様や技法で根付いて育ち、師匠から弟子に型を継承される事で作り続けられ、その作り手は“こけし工人”と呼ばれます。

津軽系こけしと津軽こけし館



設が街に無かったことから地域住民有志がこけし資料館建設運動を独自に展開、展示に使用する約3000本のこけしを集め、その熱意が国や市に伝わり支援を受け昭和63年に開館。外装は江戸時代の商家と青森県黒石市に藩政時代から今に残るアーケード状の通り“こみせ”をイメージした建築となっています。

伝統こけしの製作は江戸時代後期の宮城県や福島県から始まったとされ、11系統ある中で津軽系はもっとも遅く大正初期に(故)盛秀太郎工人が作り始めたことから広まったとされています。津軽こけし館は当時観光の拠点となる施設

1F こけし製作実演

津軽系こけし工人が日替わりで連日こけしの製作実演を実施! 作り手のこけし工人とおしゃべりも楽しむことも出来ます。巧みなカンナ削き、華麗な描彩、匠の技をとくご覧あれ!



1F 日本一のジャンボこけしと巨大木地ダルマ

1本の原木をそのまま利用して作る作品では共に日本一の大きさ! 高さ4.21mのジャンボこけしと重量755キロの巨大木地ダルマ、旅の記念にぜひ一緒に記念撮影を♪

2F 4000本の伝統こけし

津軽系を中心に全国11系統の伝統こけし作品約4,000本を展示。津軽こけしの普及発展、若手工人の育成に尽力した名工(故)盛秀太郎工人、(故)佐藤善二工人の特設コーナーもあります。



2F こけしアートコレクション

昭和30年代に(故)盛秀太郎工人が挽いた木地に世界的版画家 棟方志功が描彩したとされる当館所蔵作品をヒントに考案! 有名人に自由に絵付けしてもらったこけし作品を展示中!



- ◆内閣総理大臣 安倍晋三 ◆俳優/画家 片岡鶴太郎 ◆漫画家 さくらももこ
- ◆お笑い芸人 出川哲郎 ◆東京都知事 小池百合子 ◆登山家 三浦雄一郎 など

1F お土産コーナー

津軽系を始め、全国11系統のこけし工人作品を常時1000体以上展示販売! 子供向けの木地玩具、キーホルダーやお菓子などのお土産品なども多数取り揃えております♪

